

伊那谷の街道

信遠之境
青崩峠

嶺三川中嶋善光寺
地四十八里下記
棒杭百連山庄八
宮河内村/地也宮河内
秋葉山権理之鳥居
三首是遠州周智郡
青崩峠之地



青崩峠 (伊那旧事記)

伊那谷は東西日本の境界にあり、三州・遠州・秋葉をはじめとする諸街道が飯田を中心に縦横に開かれ、交通の十字路として発展しました。

伊那谷の街道は平地が少なく山岳が多いため峠や川を越える難儀がありました。そんな中で馬による物流は地域を経済的に潤し、宿場は善光寺や秋葉山への参詣者でにぎわいました。また他所にはない関所・番所が設置されるなど、近世には街道を通じて多様な文化が育まれていきました。近代になり自動車・鉄道の普及により街道の様相が大変化し、消えた道・荒れた道が多くなりました。

伊那谷の街道の歴史や現状を知ることによって地域理解を深め、今後の地域づくりを考える一助となればと考えます。街道を歩いて体験することが一番です。

開催日時

令和2年2月23日(日・祝)
午後1時30分～3時30分



梁木島番所跡

講師：山内尚巳氏

(飯田市文化財審議委員・当館評議員)

会場：飯田市美術博物館 講堂
定員：100人

聴講無料、事前申込不要

iida city museum

飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7

TEL 0265-22-8118 FAX 0265-22-5252 <https://www.iida-museum.org/>